

令和3年  
8月1日発行

# しま

議会だより No.46



津島市議会

# 第2回臨時会 議決結果

会期: 5月12日から5月13日まで

第2回臨時会では、正副議長をはじめ、常任委員会などの委員が選任されました。

また、専決2件、人事案件1件を承認、同意しました。

各議員の賛否の結果は、以下のとおりです。

議案番号	議案	議決結果	新市民クラブ			改革クラブ			津島自由クラブ			共産党議員団		公明党つしま		無党派			
			日比野郁郎	西山良夫	加藤哲司	伊藤久夫	加藤則之	沖廣	垣見啓之	安井貴仁	服部哲也	浅井英昭	伊藤恵子	太田幸江	本田雅英	森口達也	宇藤久子	上野聡久	山田真功
専決1	専決処分の承認（津島市市税条例等の一部を改正する条例）	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決2	専決処分の承認（令和3年度津島市一般会計補正予算（第2号））	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	津島市監査委員の選任	同意	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 議長は、採決に加わっていません。○:賛成 ×:反対



第2回臨時会で選任された、正副議長と委員会の委員をご紹介します

**議長** 加藤 則之

**副議長** 加藤 哲司

厚生文教委員会		
◎沖 廣	○安井貴仁	本田雅英
西山良夫	加藤則之	加藤哲司
森口達也	太田幸江	長屋大和

総務建設委員会		
◎浅井英昭	○伊藤久夫	日比野郁郎
伊藤恵子	宇藤久子	上野聡久
山田真功	垣見啓之	服部哲也

第5次総合計画策定調査特別委員会		
◎伊藤久夫	○長屋大和	加藤哲司
森口達也	太田幸江	垣見啓之
浅井英昭		

下水道事業調査特別委員会		
◎安井貴仁	○西山良夫	伊藤恵子
本田雅英	山田真功	沖 廣
服部哲也		

◎委員長 ○副委員長

# 第2回定例会 議決結果

第2回定例会では、議案8件、人事案件1件、議員提出議案1件を可決、同意しました。

各議員の賛否の結果は、以下のとおりです。

会期: 5月31日から6月24日まで

議案番号	議案	議決結果	新市民クラブ				改革クラブ		津島自由クラブ			共産党議員団		公明党つしま		無党派			
			日比野郁郎	西山良夫	加藤哲司	伊藤久夫	加藤則之	沖廣	垣見啓之	安井貴仁	服部哲也	浅井英昭	伊藤恵子	太田幸江	本田雅英	森口達也	宇藤久子	上野聡久	山田真功
44	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	津島市公平委員会委員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	津島市市税条例の一部改正	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	津島市遺児手当支給条例の一部改正	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	津島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	津島市母子・父子家庭医療費の支給に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	令和3年度津島市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
51	令和3年度津島市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問1	人権擁護委員の推せんにつき意見を求めること	同意	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	【議員提出議案】学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	

※ 議長は、採決に加わっていません。○:賛成 ×:反対



## プレミアム付商品券事業

- 販売額 5,000 円
- 商品券額面 7,500 円  
(500 円券が 15 枚セット)
- プレミアム率 50%
- 発行数 3 万冊 1 人 5 冊まで購入可能
- 販売期間 令和 3 年 9 月から(予定)
- 使用期間 令和 3 年 10 月から令和 4 年 1 月まで(予定)
- 取扱店舗
  - 今後、取扱店舗の募集を行い、小売店や飲食店等、幅広い業種の参加を想定
  - 取扱店舗は一覧表を作成し、チラシや市のホームページ、店頭へのポスター掲示等でお知らせ

## 高齢者・障がい者等生活支援事業

- 電子マネー (manaca) 5,000 円分を配付
- 対象者 令和 3 年 9 月 1 日現在、市内在住で、次のいずれかに該当する方
  - ① 後期高齢者(令和 3 年度中に 75 歳以上に達する高齢者)
  - ② 障がい者等(75 歳未満の津島市中心身障害者手当受給者)
- 配付時期 令和 3 年 10 月中旬予定(簡易書留にて郵送)



## 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (ひとり親世帯以外)

- 対象者
  - ① 令和 3 年 4 月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者のうち、令和 3 年度分の住民税が非課税の方(申請不要・7 月末頃に支給通知)
  - ② 18 歳年度末までの子(障がい児については 20 歳未満および令和 3 年 4 月以降令和 4 年 2 月末までに生まれる新生児も対象)の養育者で、次のいずれかに該当する方(申請必要・8 月中旬より受付予定)
    - 令和 3 年度分の住民税が非課税の方
    - 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和 3 年度分の住民税が非課税と同様の事情にあると認められる方
- 給付額 児童 1 人あたり 5 万円



## その他の事業

- 共存園保育所駐車場整備事業
- 学習保障支援事業(小中学校の全普通教室にプロジェクターまたはテレビモニターを整備)
- 放課後子ども教室 ICT 環境整備事業

議案第 49 号 母子・父子家庭医療費の支給  
に関する条例の一部改正

**議案の概要** 母子・父子家庭医療費の所得制限について準用する児童扶養手当法施行令が一部改正された。当市の母子・父子家庭医療費の受給資格の所得判定に影響がないよう規定を改正するもの。

**賛成**

**公明党つしま 本田雅英**

受給資格の判定において、従来どおり障害年金等を所得の範囲に含まないようにするので、市民の利益保護の視点から賛成。ただし、3月議会に提案できたはず。法令の公布後は速やかに条例改正するよう求める。



議案第 50 号 一般会計補正予算（第 3 号）

**反対**

**日本共産党議員団 伊藤恵子**

コロナ対策の地方創生臨時交付金事業は、デジタル化関連より、市民の生活支援が緊急である。高齢者等支援の交通系電子マネーは、使い勝手が良いのかが疑問。使う人の立場に立ち、多くの人に喜ばれる事業の展開が必要。

**賛成**

**新市民クラブ 伊藤久夫**

今後、コロナ禍が鎮静化していくなかで、きめ細かい丁寧な事業が必要になる。困難な状況にある人を一人も漏らさずフォローすることが重要であり、この度のコロナ対策が、円滑かつ適切に実施されることを期待する。

**公明党つしま 森口達也**

75歳以上の高齢者と障がい者に電子マネー5,000円分を配付し、大いに活用してもらうことにより、非接触による感染リスクの低下と、心と体の健康増進、維持へとつながっていくことを期待する。

**宇藤久子**

75歳以上の高齢者と心身障害者手当受給者に、電子マネー5,000円分を配付する。使い道は、ふれあいバス、電車やバス、タクシー、コンビニ、飲食店等で幅広く活用できる。

**山田真功**

新型コロナウイルス感染症の影響で売り上げが減少し続け、資金繰りが厳しい個人事業主へ、市独自の給付金事業が無いのは大変残念であるが、高齢者・障がい者への電子マネーを配付する事業等もある。

## 議員提出議案第2号 学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書

### 反対

日本共産党議員団 太田幸江

教育におけるICTの活用は、使い方によっては有効である。しかし、今、子どもたちや教育現場が切実に求めているのは、人と人との関わりの中で育まれる公教育と、そのことを実現するための少人数学級である。

### 賛成

公明党つしま 森口達也

今後、Society5.0の社会を生きていく児童・生徒にとって、ICT推進のための教育環境整備は必須。今まさに、世界的なICT化の中で、デジタルトランスフォーメーションの実現に向けて取り組んでいくべきである。

## 市議会をのぞいてみよう

津島市議会 映像配信  
Tsushima City Council Streaming Media

津島市ホームページ 津島市議会ページ

文字サイズ 小 標準 大

トップページ 会議名からさがす 議員名からさがす

津島市議場

録画配信  
会議を検索してご覧になれます

会議名からさがす  
会議名の一覧から映像を選択します

議員名からさがす  
議員名の一覧から映像を選択します

ことばでさがす  
検索

\*会議名・議員名・質問項目が検索対象です

### 📺 議会を映像で見る

本会議の様子は、クローバーテレビで放送しています。また、インターネットで録画配信もしています。（配信は、会議終了から1～2週間後に開始されます。）

スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。



津島市議会映像配信

検索

### 📖 議会だよりを読む

議会だよりは、議会活動について広く皆さまにお知らせするため、定例会や臨時会の内容を中心に掲載しています。発行は5月、8月、11月、2月の年4回です。

過去の議会だよりはこちら→





改革クラブ  
沖 廣

子宮頸がんの予防接種に関する件

**Q** 子宮頸がんはどんな病気なのか。

**A 健康福祉部長**  
子宮の出口に近い子宮頸部にできるがんで、早期に発見し、手術等の治療を受ければ、多くの場合、命を落とすことはない。

**Q** 子宮頸がんワクチンは、予防接種として、いつ認証されたのか。また、その対象者は。

**A 健康福祉部長**  
平成 22 年 10 月 6 日に厚生科学審議会からワクチンの定期接種化に向けた意見書が提出され、25 年 4 月 1 日に予防接種法の一部改正により定期接種として開始された。対象者は、12 歳となる日に属する年度の初日から、16 歳に属する年度の末日までの女子と定められた。

**Q** 今まで、積極的勧奨をしてこなかったのはなぜか。

**A 健康福祉部長**  
平成 25 年 6 月 14 日の厚生科学審議会にて、ワクチン接種後の持続的な痛み等の副反応の発生頻度等が明らかになり、厚生労働省が、

積極的勧奨の一時的差し控えを決定した。

**Q** 市としての周知方法は。

**A 健康福祉部長**  
令和 2 年 10 月に高校 1 年生相当の女子、12 月に小学校 6 年生から中学校 3 年生までの女子に、厚生労働省作成の子宮頸がんのリーフレットを同封して個別通知を行った。

**Q** 保護者等への説明は。

**A 健康福祉部長**  
ワクチンの効果、リスクおよびかかりつけ医などに相談することを総合保健福祉センターで説明している。



宇藤久子

視覚障がい者に配慮した避難所の運営等に関する件

**Q** 屋内用シート式点字ブロックとはどんなものか。

**A 市長公室長**  
点字ブロックのない施設内や避難所など、必要なタイミングで、簡単に設置・撤去が可能なもので、視覚に障がいのある方の日常や外出先での生活をサポートするものである。

**Q** 避難所などでの屋内用シート式点字ブロックの活

用について、どのように考えているのか。



◀ 屋内用シート式点字ブロック

**A 市長公室長**  
その有効性も認識しているが、高齢者等のつまづきの危険性もあるため、他の避難者との共同生活が困難な場合には、福祉避難所の協力を得ることも考える。

**Q** 福祉避難所は何カ所あり、どのような取り扱いか。

**A 市長公室長**  
市内 16 カ所の施設等と使用に関する協定を締結している。

**Q** 視覚障がい者をどのように避難所に誘導するのか。

**A 健康福祉部長**  
有事の際には、自主防災組織や町内会などの避難支援等関係者と連携し、避難所へ誘導する。

ワクチン接種に関する件

**Q** 65 歳以上の優先接種は 7 月末に終わる予定か。

**A 健康福祉部長**  
7 月 4 日までに約 3 万 2,500 人分のワクチンが確保できる見込みであり、7 月末までに 65 歳以上の高齢者の優先接種を終えることが可能であると考えている。



公明党つしま  
森口達也

「津島市国土強靱化地域  
計画」における 防災・減災、  
加速化対策について

**Q** 国土強靱化に関して、特に何を重点項目として事業実施していくのか。

**A** 市長公室長

当市の最大の特徴は、海抜ゼロメートル以下の地域であり、浸水被害が発生した場合、排水設備が欠かせない地域である。これらの特性に対し、総合的な浸水対策や河川改修、河川堤防の耐震化、インフラ整備な

どを重点項目とした取り組みが求められる。

**Q** 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の分野の一つに、激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策として、公立小・中学校施設の防災機能強化の支援とある。そこで、避難所機能を向上するためにも、避難所として使用する体育館に空調機を設置すべきと思うがどうか。

**A** 教育委員会事務局長

近隣市町村の動向を参考にして、財政面のバランスや活用できる補助金制度、地方財政措置の活用などを踏まえて関係部局と協議しながら検討したい。

**Q** 市長公室長の答弁では、当市は排水設備が欠かせない地域であるとのことだった。国土強靱化のための加速化対策の予算を優先的に雨水ポンプの排水機能改善に活用すべきと考えるがどうか。

**A** 上下水道部長

老朽化している雨水ポンプの部品点検や電気設備の更新、ポンプ棟の耐震化や耐水化などが必要と考えている。

補助の内容を注視し、補助対象になり得るかななどを十分に検証していく。

その他の質問

・円滑なワクチン接種に向けた取り組みについて



改革クラブ  
垣見啓之

公共施設使用料見直しの件

**Q** 見直し方針では、新使用料が現行使用料を下回る場合は、据え置くとされている。その対象施設であるテニスコートについて、近隣市町の使用料はいくらか。

また、その実態について、どのような認識か。

**A** 教育委員会事務局長

近隣市町では、1面2時間当たりの利用で、クレーコートが200円から680円、オムニコートが360円から680円、ハードコートが220

円から370円である。

本市の使用料は、市営テニスコートが860円、生涯学習センターのテニスコートが820円で、近隣市町と比較して高額であることは承知している。

**Q** 市のテニスコートの使用料は、見直し方針に基づく現行の860円から300円となる。860円は、他市と比較して非常に高額だと思いが、どう考えるか。

**A** 総務部長

新使用料については、見直し方針が原則となるが、他市町村の状況、他の類似施設とのバランス等も考慮し、検討していく。

**Q** 開場から約40年が経過し、施設の老朽化が激しい。現行使用料の860円を据え置くのであれば、修繕計画を示すべき。それができないならば、見直し方針に従って、使用料を引き下げるべきと考えるがいかがか。

**A** 総務部長

市の公共施設は、建設後20年から40年が経過し老朽化に伴い、維持管理費、修繕に係る経費が増加する。見直し後の収入状況等を見ながら、利用環境の改善についても検討していく。

その他の質問

・都市整備に関する件





日本共産党議員団  
太田幸江

### 小・中学校の女子トイレに 生理用品の設置を

**Q** 経済的な理由等から生理用品を入手できない「生理の貧困」が社会問題として大きな関心を集めている。

内閣府の男女共同参画局は、255の自治体が学校などへの生理用品の設置を実施または検討しているとの調査結果を公表した（令和3年5月28日）。

当市でも小・中学校の女子トイレに生理用品を設置することを要望するが、

### A 教育委員会事務局長

今は考えていない。学校の要望や国・県・近隣市町村の動向を注視して、今後の対応を検討していく。

**Q** 学校は、子どもたちの学びの場であるとともにセーフティネットの役割もある。「生理の貧困」は経済的な理由ばかりでなく、保護者からのネグレクトなど複雑で多様な理由がある。

子どもたちが安心して学校生活を送るためにも、安心して学ぶためにも必要と思うが。

### A 教育長

市内の小・中学校では、そのような理由で生理用品を持っていないと申し出た

子どもはいないと養護教諭から聞いている。

**Q** 当市では、不登校児童・生徒がこの1年間で31%増えた。経済的な問題や家庭的な問題を胸に秘め、誰にも言えず困っている子どもがいるかもしれない。

「声なき声」を聴く一つの手段であると考えが。

### A 教育長

学校現場の声を聞きながら対応していきたい。

### その他の質問

・使用済み紙おむつの園内処分について

・高齢者等の公共施設使用料の減免・免除制度の早期実施について



日本共産党議員団  
伊藤恵子

### デジタル化は監視なのか、 それとも見守りなのか

**Q** 安倍政権下の片山地方創生大臣が、スーパーシティ構想実現のため、監視国家といわれる中国政府と連携強化の覚書を交わした。監視体制を進めるような動きに対する市長の考えは。

### A 市長

そのような協定を結んだかどうかは知らないが、非常時には何らかの制約がかかる。監視社会が今後の日本で幅を広げることにはな

らないと考えている。

**Q** 総務デジタル課のデジタルに関する事務内容は。

### A 総務部長

マイナンバーカードを使ったオンライン手続きへの対応や情報システムの標準化を進めている。子育て関連など計31手続きを令和4年度までに、住民記録や税など主要17業務システムを7年度までに国の標準仕様で利用開始できるよう、情報収集を行っている。

**Q** 個人情報保護法も共通化される。本人の同意がなくても匿名にしたら個人情報を民間事業者に地方自治体が提供する義務が課せられ

ることは問題だ。どのようになるのか。



### A 総務部長

自治体の条例で規定する電子通信機器を使ったオンライン結合の制限や、人種・信条・病歴など要配慮個人情報原則収集禁止は法律に定められていない。しかし、保護の水準を高めるための条例を定めることができる措置も講じられている。プライバシーや個人情報適正に保護されるよう進める。

### その他の質問

・ワクチン接種の予約・移動困難者、コロナ禍で困窮する市民への支援を



新市民クラブ  
伊藤久夫

### 市の防災教育について

Q 防災教育の現状は。

#### A 教育委員会事務局長

校内の避難訓練を毎年実施している。また「家庭防災の日」を活用した学級指導を朝の会、帰りの会などの時間に実施し、月ごとの災害の備えを紹介し、防災意識の向上、家庭において防災のことを話し合う機会とすることに努めている。

Q 現状の課題、問題点は。

#### A 教育委員会事務局長

児童・生徒等が学校にいる時間帯のみならず、日頃から家庭や地域全体で備えることが必要。

Q 今後の方向性は。

#### A 教育委員会事務局長

順次各小・中学校で立ち上げているコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度・地域学校協働本部）を含めて防災の取り組みについても協議していきたい。地域の実情に応じて、適宜、家庭、地域住民とも連携した防災の取り組みを進めていくことが大切である。

Q 教育長として、今後の防災教育についての所見は。

#### A 教育長

避難訓練では、高校、小・中学校と幼稚園・保育所が協力し、異校種間で連携した訓練を進めたい。防災学習では、今後のあり方について提案し、話し合うような参画型の授業やイベントを目指したい。

昨年度、自助・共助防災学習センターに納めたビデオ「伊勢湾台風」「防災について考えよう」に続き、新たなデジタルコンテンツを制作中であり、さらに活用する。

他人事ではなく自分事として意識できる防災教育を進め、津島の奇跡を目指していきたい。



山田真功

### 神守地区へ消防分署を

Q 119番通報があった場合、津島消防署よりも他の消防署から出動した方が早く現場到着できる町内はどこか。

#### A 消防長

大縄町・宮川町・老松町等は愛西消防署から、蛭間町・神守町・莪原町は海部東部消防署から、金柳町・神尾町は蟹江消防署から出動した方が現場到着は早い。

Q 他の消防署からの方が早い町内へ出動した件数は。

#### A 消防長

令和2年度で、愛西消防署から早い町内へは314件、海部東部消防署387件、蟹江消防署48件。合計749件である。

Q 直近の消防署から救急出動できるように、近隣消防署と連携していくべきでは。それにより心肺停止など一分一秒を争う病気等、救える命があるのでは。

#### A 消防長

直近の消防署からの出動体制も今後検討していかなければならない。

Q 日光川より東側、特に神守地区の生涯学習センターあたりに、緊急防災・減災

事業債を使って消防分署を設置するべきでは。

#### A 市長

お互いに利益を享受するというのが原則である。そのパート・パートの方向性については差し控える。

	消防署	距離	時間
神守町東高島	津島消防	約5km	約9分
	海部東部本署	約3.7km	約7分

	消防署	距離	時間
金柳町	津島消防	約5.9km	約11分
	蟹江消防	約3km	約5分

▲他の消防署からの救急車到着が早い町内（一例）



津島自由クラブ  
浅井英昭

### デジタルの推進の件

**Q** AI（※<sup>1</sup>）総合案内サービスの概要は。

**A** 総務部長

令和2年11月16日より運用を開始しており、チャットボット（※<sup>2</sup>）と呼ばれている仕組みである。

利用者がパソコンやスマートフォンを利用し、知りたい情報を入力欄に入力すると、質問内容をAIが判断して、あらかじめ用意された回答を自動的に表示する。利用者は24時間365

日、相手を気にせずいつでも質問でき、すぐに回答を得ることができる。

導入目的は、いつでも問い合わせが可能なため、利便性が向上すること。また、AIが自動応答することにより市への問い合わせが減り、業務の効率化に寄与すると考えている。

**Q** チャットボットの回答精度を上げていくことが急務であると思うが、回答精度を上げるためにどのように考えているか。

**A** 総務部長

正しい回答をするためには、質問に対する回答があらかじめ作成されていることと、入力された質問を正

しく認識して該当の回答を導き出すことが必要。

前者の質問への回答の作成は市側で行える作業のため、各課の協力を得て、Q&Aを充実させていく。

後者の入力された質問を正しく認識して該当の回答を導き出すことについては、AIの精度次第となるが、参加自治体全体でレベルアップが図られていくので、回答精度は上がっていくと考えている。

また、市独自で準備するQ&Aも併せて充実させることで、回答精度向上につなげていく。

※<sup>1</sup> 人工知能のこと

※<sup>2</sup> 人工知能を活用した自動会話プログラムのこと



長屋大和

### 市民病院について

**Q** 新型コロナウイルス感染症による入院患者数の実績と、平均年齢は。

**A** 市民病院事務局長

令和2年4月から3年5月末までの入院患者の実人数は91名、平均年齢は64.8歳である。

**Q** 一部の地域で、救急車の受け入れ先が決まらず、搬送が遅れる事例があったが、当市では新型コロナウイルス感染症患者の搬送が困難

となった事例はあるか。

**A** 消防長

津島保健所が把握していないコロナ陽性患者の救急要請事案で、受け入れ病院探しに約1時間30分程度要した事案が1件あった。

**Q** 福井大学医学部附属病院と熊本地域医療センターでは、日勤帯と夜勤帯の看護師の制服を色分けすることで判別している。

色分けすると一目で勤務時間帯が分かるので、職員同士の指示の効率化や業務の負担を軽減できる。また、残業時に周囲から不必要な声掛けが減り、シフト交代時には前任勤務者から残務を引き継ぐ意識が高まった。

この結果、取り組み前後で年間約900時間の残業時間削減に成功した。患者からも、看護師の制服の色により誰に声をかければよいのかが分かりやすくなったという声が上がっている。離職率も半減し、採用面でもプラスに働いている。職員のワーク・ライフ・バランス（※<sup>3</sup>）を考えてもさまざまな面で効果を発揮し、よいアイデアと感じたので、調査・研究し、次回の更新で検討してみてもどうか。

**A** 市民病院事務局長

医療職も関係しているので、院内に持ち帰り、検討を進めていく。

※<sup>3</sup> 仕事と生活の両立



津島自由クラブ  
服部哲也

### 津島市まちなか定住促進補助金の件

**Q** 本年度の補助金認定のための申請対象者数は。

**A 建設産業部長**  
今現在2名(件)である。

**Q** この地域に住む方を増やすという目的を達成するために、どのように進めていくのか。

**A 建設産業部長**  
愛知県宅地建物取引業協会などとタイアップしながら

ら、不動産情報を市場に流通させていきたい。

**Q** 本当に地方創生を戦略的に進めるには、新たな補助制度も考えて、継続のある津島市をつくっていく気概で臨まなければならないと思うが、市長の見解は。

**A 市長**  
時代の潮流に乗り、地方創生を戦略的に進めていく上で、人を引き寄せ、居心地のよい場所が幾つもあり、暮らしの質が高まるような実感がもてる市街地環境を整える。

そこに人を集め、集積していくことが今こそ求められていると考えている。

このことから、現在、当

市においては、まちづくりの指針となる津島市都市計画マスタープランに加え、市街地の質と価値を高める、津島市立地適正化計画を策定している。

新たな計画の下で補助事業の移行が必要である。働く場所、住む場所の選択肢が広がる、住みやすく働きやすいというまちなかの形成を行い、子育て世代の居住の促進、地域コミュニティの維持増進、学校施設や上下水道などの公共サービスの持続性などへの効果も期待できるような、新たな補助制度について検討していく。



上野聡久

### 障がい者雇用について

**Q** 市役所の障がい者雇用の現状は。

**A 市長公室長**  
令和2年6月1日現在における障がい者雇用の状況は、実雇用率は2.24%であり、法定雇用率2.5%に対し未達成である。なお、3年6月1日の状況は、現在算定中である。

**Q** 市の障がい者雇用に対する課題をどのように捉えているか。

**A 市長公室長**  
少ない応募者の中から公務員としての職務遂行能力を有する人材を確保することが難しい。また、障がい者がその能力を活かして活躍するためには、職場で共に働く職員が障がい者雇用について理解し、必要な配慮をして、共に働きやすい職場環境をつくることが重要であると考えている。

**Q** 障害者の雇用の促進等に関する法律による市役所の責務は。

**A 市長公室長**  
地方公共団体の責務として、自ら率先して障がい者を雇用するとともに、障がい者の雇用について事業主

その他国民一般の理解を高めるなど、障がい者の雇用の促進および職業の安定を図るために必要な施策を、障がい者の福祉に関する施策との有機的な連携を図りつつ、総合的かつ効果的に推進するように努めなければならないとされている。

**その他の質問**  
・デジタルトランスフォーメーションについて



▲津島市役所



津島自由クラブ  
安井貴仁

### 空き家対策に関する件

**Q** 当市における空き家対策の現状と課題は。

**A** 建設産業部長

国土交通省が平成30年度に実施した住宅土地統計調査では、市の住宅総数約2万7,000棟のうち、約3,700棟が空き家であるという結果が示された。25年度に行われた当調査では、市内にある住宅の約3,000棟が空き家であるという結果であった。この5年間で約700棟増加した。

また、28年度に市が実施した調査では、特に津島駅の西側に多いことが明らかになった。

管理不全の空き家は年々増加しており、現在も100棟以上が指導対象となっている。

**Q** 平成30年度に老朽空き家が近隣に与える悪影響の減少を目的として創設された津島市空家解体促進費補助制度の概要は。

**A** 建設産業部長

対象となるものは、住宅地区改良法に基づく判定で不良住宅に該当する空き家である。管理者などから相談があった場合は、職員が現地を調査し、不良住宅と

判定した場合は、当該建物を含め、敷地全体にある建物を全て取り壊すことで、最大20万円の補助金を交付する。

**Q** 起業を考えている人と空き家の所有者をつなぐことはできないのか。

**A** 建設産業部長

現在、所有者が希望すれば利活用を提案する民間業者に結びつける制度など、利活用を促進する手法を検討している。

### その他の質問

・ワクチン接種について



公明党つしま  
本田雅英

### 市民病院事業に関して

**Q** 令和2年度におけるコロナによる影響の総括は。

**A** 市民病院事務局長

患者減による減収、職員負担の増大、補助金の活用など、影響は大きい。

**Q** 事務局職員の時差出勤の今後の方向性は。

**A** 市民病院事務局長

管理課、医事課、地域医療センターで拡大予定。

**Q** コロナ患者受け入れの多くが市外の方。地域で重要な役割を果たしていることを首長会で発信すべきでは。

**A** 市長

発信していく。

**Q** 毎月大量の支払いを手作業で行っている。業者から請求書とデータをもらい突合するという改善をすべき。

**A** 市民病院事務局長

実現に向けて前進したい。

**Q** 施設老朽化を受けて、修繕に対応できる技術職の配置が有効と考えるが。

**A** 市民病院事務局長

人事部局と調整を図る。

**Q** ESCO事業や病棟用途変更を受けて、施設修繕計画の見直しが必要では。

**A** 市民病院事務局長

計画を見直していく。

**Q** 紙ベースで行っている給与計算は、デジタル技術を活用して取り組むべき。

**A** 市民病院事務局長

業者と交渉し進めていく。

**Q** 時間外勤務が恒常化。改善が必要では。

**A** 市民病院事務局長

改善（削減）に努める。

### その他の質問

・人事行政に関して

●●● 議案等について、2つの委員会に分かれて **審査** しました ●●●

## 厚生文教委員会

議案第 50 号  
一般会計補正予算(第 3 号)

**Q** 学校管理費としての、小学校費約 911 万円、中学校費約 1,420 万円は、新型コロナウイルス感染症対策として、学校行事を中心に 3 密を避けるため、リモートにより集会等が実施できるよう、各教室にプロジェクターまたは、テレビモニターを整備するものとの説明である。学校により整備する機器が異なるが、どのように違うのか。

**A** 今回整備するプロジェクターは 80 型、テレビモニターは 55 型の画面を活用する予定である。プロジェクターは、投映する映像の大きさを変えることができ、教材をより大きく映し出せることなどの特徴があり、テレビモニターは、明るく鮮明な画像等で授業に集中しやすい環境づくりができる特徴がある。各学校で、それぞれの特徴を生かし、適切に活用していく。

**Q** テレビモニターの既存台数を含めると、普通教室の教室数を上回るが、どのように考えているのか。

**A** 既存のもので利用できるものは、利用をお願いした。また、教育環境も変わっていることなどから、テレビモニターをプロジェクターに替えたいという意見も考

慮した。

**Q** 放課後子ども教室推進事業約 208 万円の増額は、新型コロナウイルス感染症対策として、市内 8 小学校の放課後子ども教室に ICT 環境を整備するものとの説明であるが、放課後子ども教室の ICT 化の目的は。

**A** 子どもたちの学びの機会として、外部の人と直接接することなく、感染症のリスクを回避しながらオンラインプログラムを教室の中でできること。

また、市内の放課後子ども教室同士をオンラインでつなぐことにより交流を深めることなど活動を充実させていくこと。そして、放課後子ども教室に関わるスタッフの質の向上である。

**Q** 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外）の支給対象者に家計急変者も含むとの説明であるが、急変の基準はどう設定し、誰がどのように把握・判断するのか。

**A** 家計急変者とは、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和 3 年度分の住民税が非課税である者と同様の収入状況にあると認められる場合である。

収入等を確認するため、自己申告してもらい、令和 3 年 1 月以降の任意 1 カ月の収入額を年額換算した見込みが、住民税非課税とな

るか判断する。また、経費等の控除や、配偶者の収入についても確認する。

**Q** 児童福祉費、施設管理経費 700 万円の増額は、共存園保育所の駐車場を増設するものとの説明だが、現時点での職員数と、新たに整備される駐車場は何台停めることができるのか。

**A** 職員数は、園長・保育士その他の職員を含め 24 名である。また、新たに整備する駐車場は、詰め込みになるが、最大 12 台程度を予定している。

**Q** 高齢者・障がい者等生活支援事業で、電子マネーの manaca を使う意義は。

**A** コロナ禍での閉じこもり対策に視点を置き、外出を推進するために交通系の電子マネーを配付する。

**Q** 住所地を施設に移している高齢者に対しては、施設側と話をし、電子マネーの利用方法について考えるべきでは。

**A** 施設で生活している方に活用してもらうため、施設側に対して、ドラッグストアなどでの利用を案内していく。

## 総務建設委員会

### 議案第 44 号 職員のサービスの宣誓に関する 条例の一部改正

**議案の概要** 職員のサービスの宣誓の際に対面および署名を不要とすることに伴い、改正するもの。

**Q** 職員のサービス規程に関する研修および周知はどのように行っているか。

**A** 新規採用職員研修の中で、地方公務員法のサービス義務について説明し、資料を渡している。一般職員については、行政経営会議の中でサービス規程順守について周知をしたが、人事秘書課から発信していきたい。

### 議案第 45 号 公平委員会委員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正

**議案の概要** 公平委員会委員のサービスの宣誓の際に対面および署名を不要とすることに伴い、改正するもの。

**Q** 公平委員会委員へのサービス規程についてはどのように周知しているか。

**A** 委嘱の際に、役割や趣旨を説明している。公平委員会でも、周知していく。

### 議案第 46 号 市税条例の一部改正

**議案の概要** 地方税法の一部改正等に伴い、改正するもの。

**Q** セルフメディケーション税制の内容と利用実績について説明願いたい。

**A** セルフメディケーションとは「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」と定義されている。

制度の内容は、健康の保持増進および疾病の予防として一定の取り組みを行っている方が、自己または生計を一にする配偶者や他の親族のために、スイッチOTC医薬品（※）を年間1万2,000円以上購入した場合に、通常の医療費控除との選択で受けることができるものである。

令和2年度分の市県民税の所得控除では、医療費控除を受けた方は3,524人で、そのうちセルフメディケーション税制を選択した方は10人、医療費控除全体の0.28%である。

※医師によって処方される医薬品から薬局やドラッグストア等で購入できる医薬品に転用された医薬品

### 議案第 50 号 一般会計補正予算(第3号)

**Q** 共存園保育所駐車場整備工事の700万円は、なぜふるさとつしま応援基金から繰り入れるのか。

**A** ふるさとつしま応援寄附金の使い道については6つのメニューがあり、寄附者がメニューを指定して寄附していただく。健やかにいきいきと暮らせるまちづくりというメニューがあり、保育園をはじめとする公共施設の修繕や備品・器具購入への活用を明示している。

**Q** プレミアム付商品券について、県の事業費支援があると思うが、予算配分について説明願いたい。

**A** 県のげんき商店街推進事業費補助金は、プレミアム分について限度額1,400万円が対象となる補助金で、2分の1以内の補助率になる。今回のプレミアム付商品券事業は、県の補助金と、新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金を充てて実施したい。

**Q** 商品券販売時に、防災ほっとメールの登録またはマイタイムラインの記入を促進することを他部署と連携して検討したらどうか。

**A** 防災と関連して行うことは今のところ検討していないが、今後生かしていきたい。

## 新型コロナウイルス感染症対策に 取り組んでいます。

市議会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用、手指の消毒、検温、換気を徹底しています。また、席の間隔をあげ、議場の発言席には、飛沫防止のアクリル板を設置しています。一般質問は、議場内の密を避けるため、出席者を一部制限して行っています。

傍聴にお越しいただく際には、マスクの着用や傍聴席の間隔をあけるなど、感染拡大防止にご協力をよろしくお願いいたします。



発言席のアクリル板



議場傍聴席の入り口

## 令和3年 第3回定例会 開催予定

日	月	火	水	木	金	土
8/22	23 本会議★	24	25	26	27	28
29	30	31	9/1	2	3 厚生文教委員会	4
5	6 総務建設委員会	7 厚生文教委員会	8 総務建設委員会	9 厚生文教委員会	10 総務建設委員会	11
12	13 厚生文教委員会	14 委員会予備日	15 委員会予備日	16	17	18
19	20	21	22 予算・決算特別委員会	23	24	25
26	27 本会議★	28	29	30		

★印は、クローバーテレビの生中継および午後7時からの再放送を予定しています。

- ・会議は午前9時から開催します。
- ・日程は変更になる場合があります。
- ・詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。☎ 55-9858

### 編集

一編集委員会一 委員長:長屋大和 副委員長:垣見啓之  
西山良夫 森口達也 安井貴仁 太田幸江

### 後記

議会だよりをご覧いただきありがとうございます。議会だより編集委員会もメンバーが代わり、試行錯誤しながら各議員の質疑応答等を分かりやすくお伝えできればと、編集作業を行っております。皆さまからご意見、ご要望等がございましたら、ぜひお寄せください。今後ともよろしくお願いいたします。

議会だよりは、5月・8月・11月・2月に発行しています。